

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 愛信芳主会	代表者	塚本主恵夫	法人・ 事業所 の特徴	カトリック精神に基づき愛と真心を持って福祉事業に努める。 「施設理念」として①笑顔を提供する ②とにかくやってみる ③残りの時間を大切に 考える ④本人や家族の想いを考える ⑤プロとして学び行動する
事業所名	丘の上倶楽部片倉	管理者	亀井裕之		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	人	人	人	3人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認			職員間のばらつきがあり、意識や取り組み 姿勢に違いを感じる	①常勤はスタッフ個別評価へのコメント記 入を徹底します ②全員参加会議を年2回開催する ③事業所自己評価のまともに関わる職員を 増やす
B. 事業所の しつらえ・環境			場所が判りづらい 建物はきれい カギが掛かっているが防犯上はしょうがない のでは？	①誘導看板の設置 ②サービス内容などを建物前に掲示外部か らでも判りやすくする
C. 事業所と地域の かかわり			新しいので地域には知られていない 知られていないので相談もしにくい 地域の行事に参加出来ていない、情報もな い	①地域での催し（市民センター祭り、盆踊 りなど）に参加する ②地域の困り事を相談できる所である事を 周知する ③小規模多機能型居宅介護について周知を する
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み			開設後間もないため地域での活動は出来て いない 外出の機会が少ない	①利用者が今まで行っていた場所への同行 など、自宅での生活を継続する支援をし ます。
E. 運営推進会議を 活かした取組み			運営推進会議の意味が良く判らなかつた 事例の検討はまだ行っていない	①運営推進会議への参加者を増やす（家 族・本人） ②地域への浸透 サービス内容のPR
F. 事業所の 防災・災害対策			防災計画は策定しているが運営推進会議に 報告はしていない 地域との関わりが無い 宿泊設備もあるので災害時には活用が期待 できる	①地域の防災訓練に参加します。 ②事業所の防災訓練に地域や外部との連携 を組み込みます。 ③BCP（事業継続計画）についての訓練 を取り入れます。